

らんざん



⑥



⑦



⑧



⑤ ときがわ町



④



①



②



③ 美里町

たくさんの笑顔が

令和4年
第4回定例会

傍聴者
26人

ふれあいじゅく（七郷小） ①②⑤⑥⑦⑧
ふれあい講座 ③④

- ◆ 議会報告会・モニター意見交換会 …………… P2～3
- ◆ 第4回定例会報告 …………… P4～6
- ◆ 一般質問11人が町政を問う …………… P7～17
- ◆ 委員会報告・町への提言・会派報告 …………… P18～19
- ◆ 読者のこえ・議会だよりクイズ・編集後記 …… P20

議員が編集した手づくり議会だよりです

<http://www.town.ranzan.saitama.jp/category/6-0-0-0-0.html>

嵐山町議会

検索

〈ごみ処理について〉

- ごみについて**価値観を共有するために住民の理解が必要**。ごみ処理を有料にして、その費用を教育費に充ててもらいたい。
- ごみ集積所の案内が不親切。**収集場所、分別方法を徹底**できるよう細かく表示してもらいたい。
- 分別方法をもっと詳しく**して欲しい。
- 早い時期に**分別を明確**にした方が良い。
- 今の**ごみカレンダーは見にくい**。
- 町の負担金**はどのくらい増えたのか。
- オリックスとは10年契約ということだが、**10年後の代替え案**を今から考えていく必要がある。
- 4町1村の小川衛生組合ではなく、**自分の所のごみは自分の所で処理**するという考えはあるか。
- 町のどこかに**ごみ集積場**を作って欲しい。
- 高齢者は集積所まで持って行くのが大変。**収集の方法**も検討した方が良い。
- 町民向けのオリックス見学ツアー**を開催したら良い。
- 処分費を減らすことがオリックスとの契約では重要になる。**ごみの減量方法は資源化**すること、**水分を減らす**ことの2つが大事。資源化すべきもの（アルミ、ペットボトル）を収集して売ることが可能。

議会モニターと意見交換会 10月15日（土）開催

午前と午後の2部制で開催し、8名のモニターにご参加いただきました。
いただきました貴重なご意見につきましては、今後の議会運営に活かしてまいります。



午前の部（前列：議会モニター）



午後部の部（前列：議会モニター）

- 日頃の議会活動が次の世代の人に届いていないと感じる。次の世代を巻き込んでいく活動があると良い。
- 議会だよりは字体やデザインを工夫したり、若い人にも伝わる言葉を使えば読む人も増えるのではないかな。
- 議場でのやり取りに心ひかれる。役場ロビーで一般質問の中継を流してはどうか。
- 傍聴席は足が伸ばせないで、一日中座っているとエコノミー症候群になってしまいそうだ。
- 同じ内容の一般質問は、調整することで効率が良くなるのでは。
- 幼稚園や小学生も議場を見る機会があると良い。
- 今後、北部地域がさびれないようにお願いしたい。
- 議場では語尾まではっきりとしゃべっていただきたい。
- オンラインで意見が言える場があると良い。
- 傍聴して感じた感想をすぐに言える場が欲しい。



【ご意見箱】
定例会期間中、議会事務局カウンターに設置しています。
ぜひご活用ください。

※○は対応しています。

第21回

～開かれた議会の実現をめざして～

議会報告会・意見交換会を開催！

令和4年11月12日（土）に議会報告会及び意見交換会を開催しました。
17名の町民の方にご参加いただき、各テーマについて活発な意見交換の場となりました。
※報告書は町ホームページに掲載しております（右のQRコードからご覧になれます）



テーマ：ごみ処理について



テーマ：ラベンダー園について

意見交換会での主な意見

〈ラベンダー園について〉

- 今後も**継続**していくのか。
- 費用対効果**を考えるべき。イベント時の効果も考慮して検討してもらいたい。
- 経費がかかりすぎているので**ラベンダーは無理**だという方向へ軌道修正してほしい。
- 千年の苑の**現状**はどうなっているのか。
- ラベンダーに適した土ではない。地域振興のため**他の作物や花に切り替え**た方が良い。
民間企業と同じように採算性を考慮すべき。
- 他の花を植えたり、**体験ファーム**のようなものがあると良い。週末ごとにイベントをやって、収穫した野菜をバーベキュー場で食べたりできると子どもも喜ぶ。
- アスレチック**などもあると良い。
- 通路を**歩きやすいように**整備してほしい。
- リピーター**がつかないと難しい。**SNSで発信**してもらえるような見栄えや、時代に合った新しい発信をするための工夫が必要。
- 町内優遇**（駐車料金無料など）も考えてほしい。
- マイラベンダークラブは**草刈りが大変**。
- あの場所を観光として考えるなら**トイレは必須**。
- 天気の良い時にラベンダー畑に行って、香りも色も良くて**素敵な時間を過ごした**。
- 雨の後、幼稚園の遠足で子どもたちが泥だらけになり、咲いていたポピーも泥まみれになっていて残念だった。バーベキュー場は都心からも近く人気があるので、**収穫体験**などで他県から人を呼び込むことができれば良い。

令和4年 第2回臨時議会 (11月4日)

追加接種対策負担金より 新型コロナウイルスワクチン接種対策 地方創生臨時交付金より 電力・ガス・食料品等価格高騰対策

一般会計歳入歳出 2億5810万円を追加
歳入歳出予算総額 72億8562万円に！

議案第42号 令和4年度 一般会計補正予算 (第4号)

主な歳入

新型コロナウイルスワクチン接種対策費負担金
追加接種に伴う負担金
2682万円

地方創生臨時交付金

価格高騰重点支援地方交付金の創設
4034万円

電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金事業費補助金
1億500万円

町債（庁舎空調設備更新事業債）
7020万円

主な歳出

庁舎管理事業

庁舎空調熱源機器更新工事
7800万円

修繕の内容は

■外部コンプレッサチラー2基経年劣化による交換。設計、発注から納品まで5ヶ月を要し、繰越明許費とする。

電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金事業
住民税均等割非課税世帯2050世帯

家計急変世帯50世帯

新型コロナウイルスワクチン接種事業
1億700万円

予防接種医師委託料等追加接種事業
3489万円

■対象者は
3489万円

■接種期間が9月30日から翌年3月31日まで延長された。また、新たに生後6ヶ月から4歳までの3回ワンセットと小児5歳から11歳の3回目接種12歳以上のオミクロン対応ワクチンを追加した。

■副反応については
■相談にきた人はいるが、正式に健康被害救済制度の申請を出している人はいない。

■どのような案内をしているのか
■ワクチン接種の有効性とリスクを検討して接種をお願いしている。強制

的に勧めてはいない。
農業者支援事業
コロナ禍において物価高騰等に直面する町内農業者への支援。化学肥料高騰による堆肥への転換促進を図る経費

352万円
小規模事業者等価格高騰対策支援事業
コロナ禍において物価高騰等に直面する町内小規模事業者等への支援事業
3810万円

■対象者は
■個人事業者5万円、法人10万円、業種による増額もある。

反対討論

新型コロナウイルスワクチン接種は副反応のあった被害者が裁判を準備している。子どものワクチン接種の予算が計上されているので反対。

令和4年第2回臨時会 提出議案と結果

議案番号	議案名	審議結果	森 一人	渋谷登美子	松本 美子	川口 浩史	青柳 賢治	長島 邦夫	畠山 美幸	大野 敏行	藤野 和美	狩守 勝義	山田 良秋	小林 智
議案第42号	令和4年度嵐山町一般会計補正予算（第4号）議定について	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●

令和4年 第4回定例会 (11月30日～12月8日)

価格高騰にも 安心できる対策を講じた補正へ

一般会計歳入歳出 2億8984万円を追加
歳入歳出予算総額 75億7546万円に！

主な議案

議案第43号

嵐山町中小企業・小規模企業振興基金条例を制定することについて

中小企業・小規模企業振興に関する施策を総合的に推進することを目的とするもの

議案第44号・第45号 第46号・第47号

嵐山町一般職員の給与に関する条例の一部改正等

一般職員・任期付職員・議員報酬・特別職の給与等、人事院勧告に準拠した条例の一部改正

議案第48号

嵐山町職員の定年等に関する条例の一部改正

地方公務員法の一部改正に伴い、職員の定年を65歳まで、令和14年度に向け段階的に引き上げる

（対象となる職員は19名）

議案第51号

令和4年度
一般会計補正予算
(第5号)

主な歳入

町税

固定資産税調定見込額の増加による
1億3186万円

国庫支出金

・障害者自立支援給付費負担金 福祉・介護職員等のベースアップ等支援加算及び訓練等給付費等の利用者の増加による
1789万円

・都市再生整備事業交付金 武蔵嵐山駅西口地区都市再生整備事業変更による
2000万円

・狭あい道路整備等促進事業交付金 町道根岸10号線、町道川島69・70号線道路改築工事
222万円

寄附金

一般寄附金ほか4項目の寄附
1030万円

諸収入

県収入証紙売捌枚数の増加等収入増加による
482万円

町債

駅西口地区整備事業債・道路橋りょう災害復旧事業・農業用施設災害復旧債
8180万円

主な歳出

議会費

議員期末手当・議会だよりらんざん経費等
67万円

ふるさとづくり基金積立金（寄附分金）
1030万円

財政調整基金積立金

6000万円
積立後の基金残高
(7億7006万円)

介護、訓練等給付事業

訓練等給付費の利用者の増加等によるもの
2772万円

高齢者外出支援事業

申請者増加によるもの
215万円

道路照明灯施設管理事業
道路照明灯の電料を補正
532万円

武蔵嵐山駅西口整備事業
駅前広場整備事業
9800万円

嵐山町立小中学校再編事業
再編基本計画資料作成業務委託契約前払金
1046万円

反対討論

議員・特別職の期末手当の改正を認めることができない。

議案第54号

公の施設の指定管理者の指定について
(嵐山町学童保育室)

指定管理者
シタックス大新東ヒューマンサービス(株)



菅谷学童保育室



賛否はこちらでも
確認できます

第4回定例会 審議結果

議案番号	賛否の分かれた町長提出議案等 ※●の網掛けは賛成討論、×の網掛けは反対討論を行いました	審議結果	小林智	山田良秋	狩野勝義	藤野和美	大野敏行	畠山美幸	長島邦夫	青柳賢治	川口浩史	松本美子	渋谷登美子	森一人
第43号	嵐山町中小企業・小規模企業振興基本条例を制定することについて	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	議長
第46号	嵐山町議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正することについて	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	×	●	×	議長
第47号	嵐山町特別職の給与等に関する条例の一部を改正することについて	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	×	●	×	議長
第51号	令和4年度嵐山町一般会計補正予算（第5号）議定について	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	×	●	×	議長

議案番号	全員賛成の町長提出議案
第44号	嵐山町一般職員の給与に関する条例の一部を改正することについて
第45号	嵐山町一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正することについて
第48号	嵐山町職員の定年等に関する条例の一部を改正することについて
第49号	嵐山町職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例の一部を改正することについて
第50号	嵐山町議会議員及び嵐山町長の選挙における選挙運動の公営に関する条例の一部を改正することについて
第52号	令和4年度嵐山町水道事業会計補正予算（第3号）議定について
第53号	令和4年度嵐山町下水道事業会計補正予算（第2号）議定について
第54号	公の施設の指定管理者の指定について（嵐山町学童保育室）

議案番号	議員提出議案等 ※●の網掛けは賛成討論、×の網掛けは反対討論を行いました	審議結果	小林智	山田良秋	狩野勝義	藤野和美	大野敏行	畠山美幸	長島邦夫	青柳賢治	川口浩史	松本美子	渋谷登美子	森一人
発委第2号	「特定石綿被害建設業務労働者等に対する給付金等の支給に関する法律」の改正を求める意見書の提出について	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長
発議第15号	国負担による学校給食費の無償化を求める意見書の提出について	否決	×	×	●	●	×	×	×	×	●	×	●	議長
発議第16号	国民負担増を伴わない介護保険制度を求める意見書の提出について	否決	×	×	×	●	×	×	×	×	●	×	●	議長
発議第17号	防衛費のGDP比2%以上の増額に反対する意見書の提出について	否決	×	×	×	●	×	×	×	×	●	×	●	議長
発議第18号	原発政策の変更に反対する意見書の提出について	否決	×	×	●	●	退席	×	×	×	●	×	●	裁

※議長は議事進行を行うため賛否表明はしません。 賛否同数の場合のみ「議長採決」として表明します（「裁」と記載）。

～町民に開かれた議会を目指して～

第22回 議会報告会・意見交換会を開催します

皆様のご参加をお待ちしています。

令和5年5月中旬予定



山田 良秋 議員

職員の人材育成について

答 町職員・学校職員は町の財産大切に育成したい

人が宝の町づくり
応援します。

問 町職員の主査級試験・副課長試験の概要は。あわせて希望状況は。

答 総務課長 主査級試験は、在職期間、勤務実績、筆記試験、論文がある。副課長試験は、筆記試験、個別面接、人事評価である。両試験共に、100点配点で70点以上を合格の目安としている。令和3年度の受験者の希望は、主査級8割、副課長級5割である。

問 両試験の実施基準・受験状況をどう見るか。

再問 課長職の自己研鑽はどのようにしているか。

再答 総務課長 持ち場課内でコミュニケーションを十分取るように努めている。また、国や県の事業内容を十分に理解し、町の計画に合致した有効的な事業の進め方を検討し、実行している。

再問 人材の育成は、登用試験を一生懸命

答 町長 実施内容、選考基準は両試験共に適正である。受験率について、主査級8割は妥当、副課長5割は少し低い気がする。積極的にチャレンジする職員が増えることを期待する。

再答 総務課長 人事評価制度を実施している。他に日々の仕事への向き合い方、部下への指導のあり方、自己研鑽の状況等を基に評価している。

問 小学校等では、現在管理職選考が1倍強と聞いている。人材確保の観点から選考年齢も下げられた。町内の選考試験希望の状況は。

答 教育長 県内の状況は令和4年度校長選考が3・01倍、教

頭選考が1・23倍であり、嵐山町では校長選考希望者は3年度、4年度とも志願者なし。教頭選考は3年度2人、4年度はなし。県内各町村共に志願者は減少傾向と認識している。

問 管理職選考希望者の減少をどのように見ているか。

答 教育長 学校に寄せられる期待が高まる一方で、不登校問題、ギガスクール構想、人事評価制度の導入等管理職に求められる役割と責任が高まる中で、管理職の処遇改善が一向に



将来が楽しみな子どもたちの通学風景＝R4.12月

進まないのも一因と考えられる。しかし、管理職は自らの教育理念の下、職員と一緒に、理想の学校づくりができる魅力があると考ええる。



議員 勝義 伏守

「住居荒廃」問題の対応は

答 適正管理の指導を根気よく丁寧につづく

「住居荒廃」問題の現状は…

問 「住居荒廃」問題には、ごみ屋敷や樹木の繁茂、多頭飼育・給餌等がある。

答 (1)ごみ屋敷と思われる住居の認知件数は、(2)樹木の繁茂等による問題住居の認知件数は、(3)多頭飼育・給餌等による問題事例はあるか。

答 環境課長 (1)ごみ屋敷とは、家中にごみが積まれ生活できる空間がほとんどない、管理されていない住居を指し、明確な定義はない。町は住居内のごみの有無を確認することがないため

件数は認知していない。(2)空き家敷地内の庭木の適正管理がされていないとの苦情・相談件数は、令和元年度21件、令和2年度16件、令和3年度13件。この内、同じ案件で複数回の相談が9件である。

(3)「住居荒廃」に関した多頭飼育や給餌の事例はない。一般的に多頭飼育の相談は平成31年度3件、令和3年度1件。給餌の相談は平成31年度5件、令和2年度2件である。

問 この問題の対応は大変難しいと言われている。どういった点が難しいか。

答 環境課長 居住者のいる住居は、空

き家同様、強制的に入ることはできず、住居内部の様子が分からない。また、住居所有者が住居外部にある「ごみ」を有価物であり財産であると主張されると対応に苦慮する。

問 今後の対応は。

答 環境課長 不適正な管理状態にある空き家、居住者のいる住居ともに、適正管理を促すための指導を根気よく丁寧にしていく。

問 認知件数はないと調査することだが、今後の調査する考えは。

答 環境課長 近隣住民の方からの相談があった場合に認知するというスタン

だ。私有財産を守る法律等の関係から調査するのは難しい。



【その他の質問事項】

- ◆「嵐山町ゼロカーボンシティ宣言」について
- ◆「児童・生徒のいじめ不登校」問題について



議員 美子 松本

自転車の登下校時の安全対応は

答 発達段階に応じた交通指導の実施

交通ルールを守り、自分を守る

問 学校での安全指導や登下校時の現状は。

答 教育委員会事務局 長 小川警察署職員を講師に迎え、発達段階に応じた交通安全教室を実施している。また、ヘルメット着用や駐輪時の鍵かけ等を指導している。

問 青色防犯パトロール車の活用は。

答 地域支援課長 小 学校の登校日に年間約200回、低学年の下校時刻にあわせて実施している。また、夜間の不法投棄パト

ロールを月1回実施している。

問 駐輪場の盗難、車上狙い、空き巣、振り込め詐欺等の対策は。

答 地域支援課長 駐輪場では鍵かけの啓発を実施、その他の犯罪に対しては、チラシ配布、防災無線、広報等による啓発活動を実施している。また、月1回のナイトパトロールや各地域のパトロール隊に帽子やブルゾン等の資機材を提供し、昼夜問わず見守りやパトロールを実施している。

問 防犯用LED灯の設置状況は。

答 まちづくり整備課長 令和4年10月

末現在、LED灯は1876基設置、設置率は83%である。

税末納者や不能欠損の対応について

問 納税は義務だが、未納者・不能欠損の対応は。

答 税務課長 納付能力があるにも関わらず納めない方は、財産調査を行い、差押等の滞納処分を行う。納付能力がない方は、緩和措置として滞納処分の停止を行い、停止期間が3年間継続した場合は納税義務が消滅し、不能欠損となる。困難事案は県税事務所に滞納整理を移管する場合

もある。

問 上下水道料金未納者への対応は。

答 上下水道課長 納期限までに納付がない場合、督促状・催告書を郵送し、さらに督促・催告期間を過ぎた場合は給水停止予告書を訪問配布している。また、電話督促等にて

事情を聞き取り、入金への取り付けを行う。給水停止予告の期限までに入金や納入相談がない場合は、給水停止を執行する。生活困窮等の事情により納められない利用者へは、分割納付の提案や福祉の支援などを相談するよう促している。



青色防犯パトロール車
(写真：地域支援課提供)



青柳 賢治 議員

減量化・資源化加速へオリックス研修を

答 実現に向けて組合等へ働きかけを行う

削減は一人ひとりが減量化・資源化の意識で可

問 ごみ処理費削減対策を聞く

(1)削減に効果がある一部有料化の見解を聞く。
(2)混入不適物の減少策は。
(3)町民へオリックス研修ツアーの実施を。
(4)今後の代替施設の工程は。

答 環境課長

(1)一部有料化による効果は大変に重要なテーマと認識している。
(2)不適物の混入率11%まで抑制の目標があり、小川地区衛生組合とオリックス（ごみ処理の受託会社）で連携して

効果がある減少対策を行う。

(3)バイオマス処理施設を直に目で見ていただくことは、ごみの減量化・資源化に対する町民の理解が深まり、大変有意義なことと思う。実現に向けて小川地区衛生組合及びオリックスへ働きかけを行う。
(4)新施設の建設と民間委託の両方の可能性の検討を行う。新しいごみ処理の実績を蓄積し、それを基に調査研究を進める。

弾道ミサイルから身を守る行動・対応は

問 (1)平時の訓練・町民との協力関係の

構築は。
(2)避難場所の周知は。
(3)ミサイル落下時の身を守るための行動の周知は。

答 地域支援課長

(1)武力攻撃事態等に特化した訓練はしていないが、防災訓練等により各地域の防災力を高めることが町民保護に直結すると考えている。各区長及び自主防災会と連携し、地域防災力の向上に努める。
(2)国民保護と防災の避難場所は同一である旨を周知する。
(3)ミサイル発射の事案が多発しているのに更に周知する。基本的には台風、地震発生時に取るべき行動と重なるのであわせて周知する。

【その他の質問事項】 ◆不登校生徒の増加について

メッセージが流れたら
落ち着いて、直ちに行動してください。

屋外にいる場合	近くの建物の中か 地下に避難。 (注)できれば頑丈な建物が望ましいものの、近くになければ、それ以外の建物でも構いません。
建物がない場合	物陰に身を隠すか、 地面に伏せて頭部を守る。
屋内にいる場合	窓から離れるか、 窓のない部屋に移動する。

出展：内閣官房 国民保護ポータルサイト



畠山 美幸 議員

幼稚園通園バス置き去り対策は

答 警報装置の設置を検討している

出産・子育て応援交付金は対象者に使えるようお願いしたい。

問 嵐山幼稚園のバス保有台数と安全確認の状況を伺う。

答 教育委員会事務局

バス2台で送迎している。欠席連絡があった場合、出欠黒板に職員が記入し、バス添乗員の職員は欠席者をメモする。欠席者だけのバス停は、通過を指示し、帰着後は、忘れ物がないか車内を一巡する。運転手も毎日車内清掃を必ず行い、二重チェックしているので置き去りが発生することはない。すべての園



幼稚園バス送迎

0～2歳の未就園児支援について

問 子育て世代包括支援センターの0～2歳児の親からの相談件数と主な内容は。

答 福祉課長

令和3年度814件。内容は、子どもの発達に関することが多く、次いで栄養や育児に関するものである。

問 嵐丸ひろば、子育て広場レビの利用・運営状況は。

答 福祉課長

嵐丸ひろばは、火曜から土曜日の午前10時から午後3時まで。令和3年度利用実績は延3176人。子育て広場レビは、火・木・金曜日の午前10時から11時30分まで。令和

図書館室外ベンチの老朽化対策について

問 改修について伺う。

答 教育委員会事務局

長 早急に実施する。

【その他の質問事項】

- ◆スマート農業について
- ◆ラベンダー園の夜間摘み取りについて
- ◆がん教育について
- ◆コロナ感染症第8波の対応について



大野 敏行 議員

真のラベンダーの町になるには

答 現在の苑を維持管理していく

「宝は宝」町と町民が一体となり訪問者を受け入れる

問 ラベンダーの摘み取りは人気があります。しかし、時間によつては摘み取りのできない来場者が多くいます。現在のラベンダー園のラベンダー植栽面積は4.5ヘクタールです。町内のラベンダーと土壌の合う場所にも、摘み取り用の小面積の畑を耕作者に作っていただければ、時間にとられず摘み取りが可能です。町中にラベンダーの香りが漂い、町が町民と一体となつて外部からの訪問者を受け入れる。その

答 企業支援課長 ラベンダー園については土壌の改良・畝の工夫や雨対策を担当者が中心となり取り組んでいます。マイラベンダークラブへの加入を推進し、ラベンダーに親しむ町民の方を増やしていきます。加工品については、蒸留し、精油化したものがベースであり、同品種・同品質のものでないと難しい。異地域で栽培した小ロットの物はマッチングしない可能性が高い。よつて、

問 以前、子どもたちによる「嵐山町の良い所・好きな所」についての意見発表会（いいとこスピーチコンテスト）がありました。子どもの目線で素直に良く見ているなどの感想を持ちました。小・中・高校生や19歳以上の若い世代が何を求めているのか。これからの地域コミュニティ作りや地元を忘れないためにも町として企画していきただきた



ラベンダーの加工品一式
(左から)
マスクスプレー、精油（アロマストーン付）、
ハンドクリーム

答 町長 以前の発表会は私が議員の時に一般質問し、実行していただいた。教育委員会とも相談し、前向きに検討します。



長島 邦夫 議員

ふるさと納税制度の推進は

答 各課と連携し、活性化に努める

魅力ある返礼品開発町興しに期待します!!

問 ふるさと納税制度は各自治体共、スタートは同時であるが、取り組み方により納税額とそれを原資とした地域の活性化事業に大きな差が出ている。直近の状況を伺う。

答 総務課長 令和4年11月末の件数は1642件、約2862万円となっている。昨年同時期と比較し、件数・金額とも上回っている。要因は、新規業者2社による12品目の追加及び既存の提携業者へ新たに19品目を追加したことと推察す



ラベンダーは各種返礼品の源へ＝R元.6.16



B B Q、パン焼き返礼品デモ＝R4.12.11

る。またふるさと納税の申込期限は12月末であり、駆け込み需要も期待される。

問 返礼品には、専門的な各課との連携が必要と考えるが。

答 総務課長 保存性のある食品関連の人气が高く、リピート利用率もある。担当課と連携し、新規品発掘に努めている。

問 ポータルサイトは様々な独自色もある。どのように活用しているのか。

答 総務課長 町全体の返礼品の7割を1社のポータルサイトが担っている。町のPR、返礼品の紹介、広報力が優れていると思われる。

問 商工会には、町内多くの企業が加入

している。ふるさと納税、返礼品の取り扱い希望等のアンケートの試みはあるか。

答 企業支援課長 実績はないが、これからの返礼品発掘には必要な部分と考える。

問 企業版ふるさと納税とは、国が認定した地方公共団体の地方創生の取り組みに対し、企業が寄附を行った場合に税額控除する制度である。積極的な活用が必要と考えるが。

答 地域支援課長 寄附をしていただけるよう魅力的な事業を

調査研究し、国の認定に向けて準備をしている。

ゼロカーボンシティ宣言後の環境行政について

問 第2次環境基本計画兼ストップ温暖化地域推進計画の見直しと同時に推進されると思われるが、あと2年となっている。進捗は。

答 環境課長 計画的に町の温暖化対策を進めることを念頭に予算措置等を進めている。

【その他の質問事項】
◆シエネリック医薬品の活用について



小林 智 議員

「企業版ふるさと納税」の取り組みは

答 魅力ある事業を展開できるよう調査研究を進め、国の認定に向けて準備

地域再生計画で
町に元気を！

問 比企郡内でも小川町、滑川町など4町です

にすでに取り組んでいる。地方創生事業の財源確保、企業との連携、町の広報・情報提供に有益であり、取り組みの予定は。

答 地域支援課長 千

年の苑等の既存事業に注力してきたため取り組みが遅れたが、企業から寄附いただける魅力ある事業が展開できるような進めている。できれば令和4年第4回分に申込みできるよう準備している。

営農型太陽光発電事業

問 太陽光を農業生産と発電とで共有する取り組みで、作物の販売収入のほか売電収入が期待できる。荒廃農地の再生利用ができる仕組みとして農林水産省も勧めているように見受けられるが、町の状況と対応は。

答 農政課長 北部地

域で数件の計画相談がある。設置にあたり農地法による一時転用許可を要するため、農業委員会で対応する。申請農地の適切な継続が行われるか等の諸条件を十分に確認して適正に対応する。

問 本来の目的どおり

の事業が行われれば

有効な事業となるが、

業者によつては計画通り実施されないケースもあると聞く。事業計画等に町が関与して計画的に農業再生、環境保全、ゼロカーボンへの寄与を行えるような考えは。

答 副町長 山間地の

傾斜地の農地を考えると町が積極的に関与することは考えられない。

ボランティアセンターの活動状況

問 活動の意義やあり方も変化する中で活動状況は。

答 教育委員会事務局

長 3年度依頼0件、4年度1件。新型



川口 浩史 議員

プール授業の委託 移動で時間が短くなったのか

答 天候に左右されないで例年より良い授業が行えた

インボイス
免税業者を守る町へ

問 令和4年度から玉

ノ岡中学校は水泳授業を「東松山スイミングスクール」(東松山市)に委託して行った。(1)移動に時間がかかる。水泳の授業時間は例年より短くなったのか。(2)都内の学校では当初の予定より費用が増加したという。町は例年と比較してどうであったか。

答 教育委員会事務局

長 (1)午前中、各学年2単位ずつ3回(合計6単位)の水泳授業を行った。例年、天候等により水泳の授

業時間が確保できないこともあったが、天候に左右されないため、確実に授業時間が確保できた。また、インストラクターの専門的指導も受けられたので、例年以上に時間・内容とも充実していたと考える。

(2)費用については、スイミングスクール92万4千円、送迎用バス代23万6313円で合計116万313円である。例年は水道使用料、電気代、薬品代、プール浄化装置点検委託料等がかかる。プールだけにかかる光熱水費が計算できないため精査はしていないが、それほど上回っていないと考える。

インボイス 免税を選択した業者も公平な扱いに

問 売上が1千万円以

下の業者は免税業者として選択することができる。しかし、免税業者に町が発注した場合、町が消費税を多く払わなければならない。免税業者の中には消費税を転嫁できず苦しい経営をしているところも多くある。そうした業者を守ることも町の使命と考える。公平な扱いをしてゆくのか考え方を聞く。

答 会計課長 一般会

計は免除になつていくが、水道・下水道会計は納税義務がある。



答 上下水道課長 総務省から通達が来ていて「課税業者も

免税業者も差別してはいけない」とある。この通り実施する。

【その他の質問事項】

- ◆学力テストについて
- ◆ドローンによる直播きについて
- ◆子どもの置き去りにについて

コロナウィルスの影響で依頼も少なく、コーディネーターを配置できていない。今後は横の連携を取り、コ

ディネーターの配置を含め意義方向性を見直していくことが必要と考えている。



出典：総務省 地方創生 > 地域再生 > 企業版ふるさと納税ポータルサイトより



答 接種券を送っているが、強制ではない

接種は11月に法施行され、6ヶ月から4歳の子に接種券を送っているが、接種は強制ではない。乳幼児接種は町内の小児科を診療科目としている医療機関にお願いしている。予防接種後、すぐに現れる可能性のある症状はアナフィラキシーなどが

- ◆学校のあり方について
- ◆ごみ分別について
- ◆犯罪被害者等支援について
- ◆香害について
- ◆ゲノム編集トマトが福祉施設・小学校に配布予定であることについて



答 具体的に検討していく時期になっている

再答 農政課長 具体的に検討していく。

物件登録は計33件、成約は計17件。

活動の問題がある。小学校では大きな支障はないが、学年3〜4人では、少人数の良さを

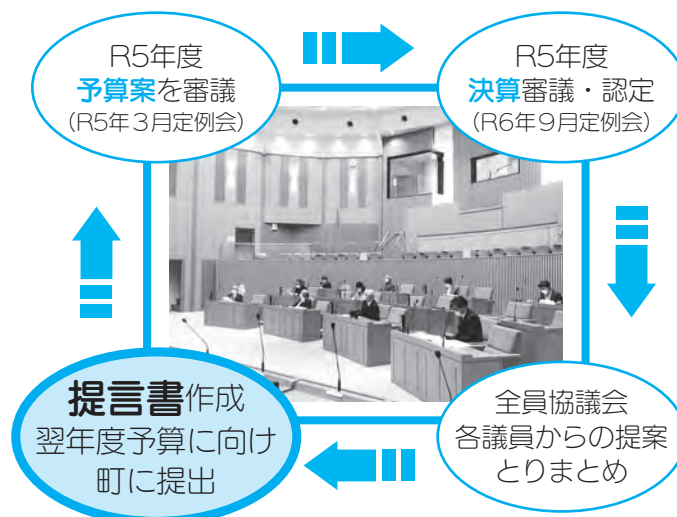


再答 教育長 取り組み
でいる自治体では、
児童が増えてアンバ
ルスが生じているが、
町はそうっていない。

議会から 町に提言



議会発政策 PDCA サイクル「提言」



嵐山町議会は、決算審査をふまえて出された項目について議員間で自由討議をし、
【千年の苑 ラベンダー園運営事業について】の政策提案を提言書として町へ提出しました。

1. ラベンダーを中心とした多種多様な四季折々の草花の植栽を展開し、通年で人が集える事業実施
2. 町民へ千年の苑事業をより周知しての町民参加型の事業展開。マンパワの更なる活用
3. 周辺エリアを含めた事業展開。「風薫る らんざん」の実現
4. 今後も県内外に「千年の苑」を広く認知してもらうためにも、持続可能な事業展開の推進

提言全文はこちら



会派視察（政友会）

政友会では、令和4年11月25日（金）茨城県境町へ視察研修に行きました。
境町は令和3年のふるさと納税額が関東トップの48億円という町です。現在、新たな返礼品として干し芋の生産に力を入れており、年間で1億円の寄附を超える人気の返礼品となりました。
また、生活路線バスとして定時・定路線での自動運転バスを3台導入しています。



自治体が自動運転バスを公道で定常運行したのは国内で初めてです。



この研修で学んだことを今後の議会活動に生かして参ります。

総務経済常任委員会

- 今後の観光振興のあり方について
- ウィズコロナ時代におけるまちづくりについて
(10月25日・11月10日)

今後の観光振興のあり方について

10月25日

事前に農政課へ確認した次の項目についての説明及び意見交換を行った。

◎聞き取り調査項目

- ①「観光果樹園ふるさと」への支援
- ②勝田の梅林について
- ③農政課で現在進めていること
- ④谷津田の耕作放棄地の利用方法
- ⑤北部地域での体験農園の可能性

◎委員の主な意見

- ・観光にも掘りの計画は希望が見える。
- ・若い人、嵐丸塾の方、農政課等と意見交換の場を持ちたい。

11月10日

農政課より次の項目についての説明及び質疑応答を行った。

◎質問項目

- ①「観光果樹園ふるさと」への補助や隣接の観光にも掘りについて
- ②土地改良区のため池について
- ③勝田の梅林、谷津田の耕作放棄地の今後の方向性
- ④北部地域での体験農園の可能性

◎観光果樹園の成功事例

◎主な質疑応答

- Q 観光果樹園ふるさとへ補助はできると考えて良いか。
- A 来年度予算に向けて、事前に情報提供をいただき準備したい。

ウィズコロナ時代におけるまちづくりについて

資料「雲石町地域づくり計画」をもとに、今後のまちづくりの方向性について意見交換を行った。

◎委員の主な意見

- ・人口を増やすことを目的としていない。町が各地域の計画を支援しながらやっている。

文教厚生常任委員会

- 民生委員制度の現状と課題について
- 人口減少対策について
- 請願審査の意見書について
(10月5日・26日・11月14日)

民生委員制度の現状と課題について

《町への提言》

◆担い手の確保・なり手不足解消に向けて

- ①広く町民に向けて民生委員の事例報告会などを開催し、民生委員制度や活動報告などの周知を図り、民生委員制度への理解と協力を深め担い手確保につなげる。
- ②行政や様々な関係機関との連携・協働をより一層推進する。
- ③委員の高齢化が進んでいることから、次代を担う委員の参加促進が必要（民生委員をサポートする仕組みを考える）。

◆区だけに依存しない多様な委員選出の仕組みの構築

地域住民の高齢化や、自治会へ加入しない世帯の増加などにより、地区活動が困難な地区もある。地区が

らの民生委員選出に限界も見られることから、区だけに依存しない地区の特性に応じた多様な適任者選出の柔軟な仕組みの検討が必要。

人口減少対策について

地域支援課より町の現状と対策について説明を受け、委員間協議を行った。

請願審査の意見書について

「特定石綿被害建設業務労働者等に対する給付金等の支給に関する法律」の改正を求める意見書の提出について、委員間で協議を行い、委員会提出議案として12月定例会に意見書を提出し、全会一致で可決となった。



意見書はこちらからご覧になれます

子どもたちへもっと手厚い支援がほしいです。そしてそれを特集として載せてほしいです。

まわりの市町村は、コロナ支援金で町のお店等で使えるクーポンなどを家庭に配布している。なぜ嵐山町はないのですか？



©嵐山町 2011

いつも楽しみに読ませていただいています。子どもがラベンダーまつりで楽しめたみたいなので、もう少し期間が長いと良いと思いました。

子育て世帯が移住したくなるような魅力ある一般質問や議会だよりになることを期待します。

こえは要約させていただいております

次の定例会は 2月24日(金)開会の予定です。皆様の傍聴お待ちしております。
 請願・陳情は 2月15日(水)午後5時までに提出してください。

【応募方法】

ハガキに該当の記号(例 ①ーイ)
 住所・氏名・年齢を書いてお送りください。1家族1通のみを有効とします。
 議会だよりの感想もお聞かせください。

【宛先】

〒355-0211
 嵐山町大字杉山1030-1 議会事務局

回答者の中から抽選で5名の方に図書カードを差しあげます。発表は次号に掲載します。

【しめきり】令和5年3月31日(金)まで

コメントがほしいな



議会だよりクイズ

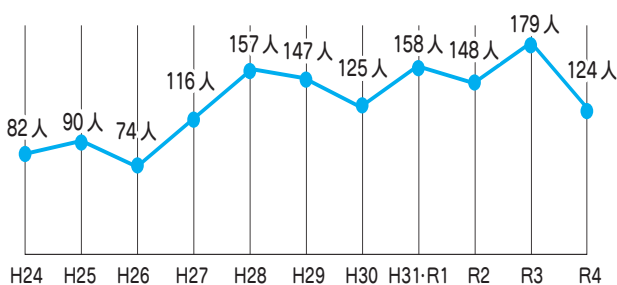
問1 令和4年第4回定例会の傍聴者数は。
 イ. 6人 □. 16人 ハ. 26人

問2 議会報告会は何回目でしたか。
 イ. 20回 □. 21回 ハ. 22回

問3 議会モニターとの意見交換会の参加者数は。
 イ. 3人 □. 6人 ハ. 8人

図書カード(千円)を差しあげます

定例会傍聴者推移



令和5年嵐山町二十歳の集い

石川くに子様(菅谷)
 田中 和孝様(志賀)
 関根 利夫様(千手堂)
 目黒圭一郎様(むさし台)
 藤野 貴彦様(むさし台)

議会だより188号の当選者です！
 図書カード当選者は次の方々です。ご意見ありがとうございました。

第21回議会報告会は、コロナ感染第8波とインフルエンザの同時流行と言われている中での開催となりました。たくさんの皆様にお集まりいただき、ありがとうございました。意見交換会では、ラベンダー園とごみ処理について、町民の多くの声を聞くことができ、大変参考になりました。今後の議会活動に生かして参りたいと存じます。お元気で新年を迎えられたことと思います。暖かい春と共に一日も早く平穏な生活が送れることを願います。(松本)

編集後記